

無限 MUGEN

50000-XNS -K0S0 / K1S0

STEP WGN SPORTS SUSPENSION

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

⚠ ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のないことを確認して下さい。
2. 取り付け前に、製品品番と適合車種の確認を行って下さい。
製品品番 50000-XNS -K0S0
[適合車種] STEP WGN e: HEV 6AA-RP8
製品品番 50000-XNS -K1S0
[適合車種] STEP WGN 5BA-RP6
(車いす仕様車、サイドリフトアップシート車は除く)
3. 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。
4. 本製品の車両への取り付け、純正部品の取り外し・取り付けは、サービスマニュアルと本書に従って、ホンダディーラーや自動車整備工場で行って下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町 2-15-11

株式会社 M-T.E.C 商品事業部

【営業時間10:00~17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）】

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

取り付け作業者及び、使用されるお客様へのご注意

1. スポーツサスペンションが事故や接触により破損・変形した場合は、直ちに交換するか取り外して下さい。
そのままの走行は、事故発生の原因になる恐れがあり、大変危険です。
2. 定期的にボルト・ナット類の緩み、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
3. 取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作を避けて慣らし運転をし、異音やガタつきがないことを確認して下さい。
(100~300kmを目安に一般道で慣らし走行をすることで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。)
4. 本製品は純正品に比べ、スポーティな走行を意識したセッティングのため、下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。
ゴムが擦れるような「ギュッ、ギュッ」音…本製品はローダウン設計のスプリングを使用しているため、走行時、スプリングと各スプリングラバーが擦れる事で音が出る場合がありますが、仕様上のものであり、異常ではありません。
ダンパの作動音「シュッ」または「コトッ」音…本製品は純正品に比べ減衰力を高く設定しているためダンパの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。
5. 経年劣化等によりスポーツサスペンションの機能を十分に果たしていないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。
※本製品は非分解式のため、オーバーホールを行うことはできません。

⚠ 使用上のご注意

1. 本製品はホンダ ステップワゴン（RP6／RP8）への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので装着したまま車検を受けられます。
2. サスペンションの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等で行って下さい。
※サスペンションの取り外しに際してブレーキ関係の部品を外す場合は、分解整備の対象となるため、指定工場/認証工場にて交換作業をして下さい。
※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので絶対に行わないで下さい。
3. ボルト及びナットの締め付けには、寸法のあった工具を使用して確実に行って下さい。
4. スポーツ サスペンションの取り付けにインパクトレンチは使用しないで下さい。
5. 本製品の装着により車高が下がりますので（約10mm）、縁石、駐車場の車両止め及び段差や凹凸路面の通過時は、車体を擦る恐れがありますので、十分注意して運転して下さい。
6. 本製品の装着に際して、ローダウンを含めた仕様変更に伴い、Honda SENSING等の運転支援システムの作動条件に影響を及ぼす可能性があります。あらかじめご了承ください。
7. Honda SENSING・マルチビューカメラシステム装着車について
本製品の取り付けにより車高が下がるため、上記装着車については専用機材のあるホンダディーラーでのカメラの調整（エイミング）を行って下さい（サービスマニュアル参照）。
※なお、本製品の取り付け後に行ったカメラの調整（エイミング）は、システム全機能の作動を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.
①	FRダンパー ユニット (L/R)
②	FRスプリング
③	FRダンパー マウンティング
④	FRダンパー マウント ベアリング
⑤	FRスプリング アッパーシート
⑥	FRパンプストッパー ラバー
⑦	FRダストカバー
⑧	FRスプリング ロア ラバー
⑨	RRダンパー ユニット
⑩	RRダンパー マウンティング ラバーシート
⑪	RRアッパー ダストカバー
⑫	RRダンパー マウンティング
⑬	RRパンプストッパー ラバー
⑭	RRスプリング (L/R)
⑮	セルフロックナット a (M12)
⑯	フランジナット (M10)
⑰	フランジボルト (M14×57)
⑱	セルフロックナット b (M14)
⑲	ダンパー ロック ボルト (M12×88)
⑳	取付・取扱説明書

QTY.
各 1

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

2

6

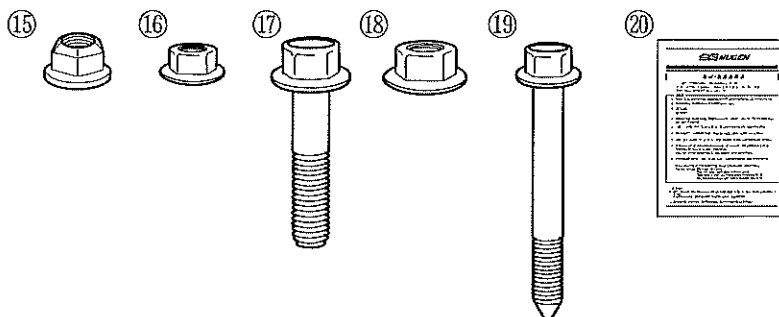
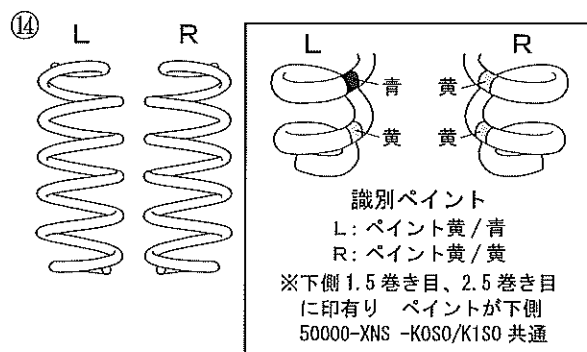
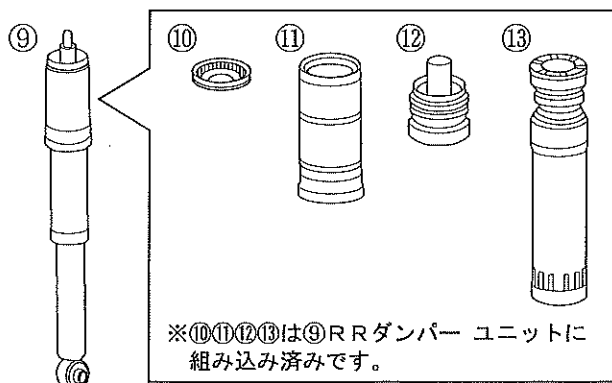
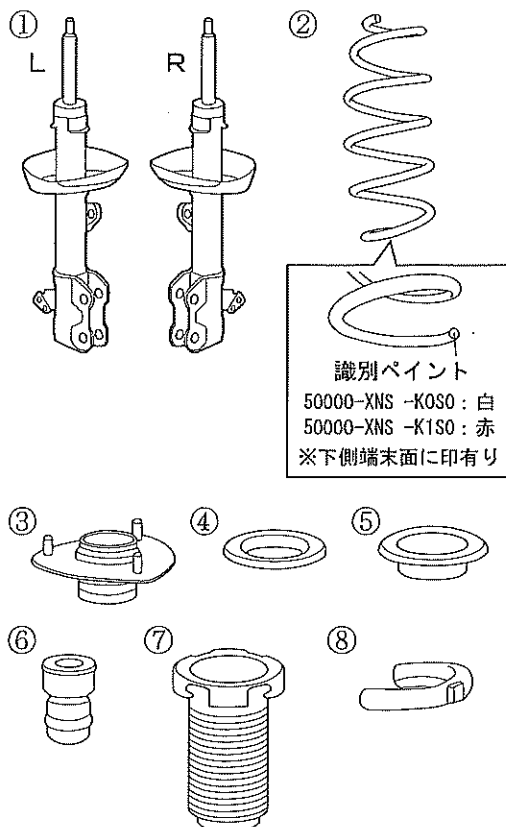
4

4

2

1

本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。



【必要工具】

- ・スパナ、メガネレンチ 17mm、19mm、ラチェットハンドル
- ・ボックスレンチ 10mm、12mm、14mm、17mm ・トルクレンチ
- ・六角レンチ #5、#6 ・ホンダ専用工具 ソケットレンチ 17mm

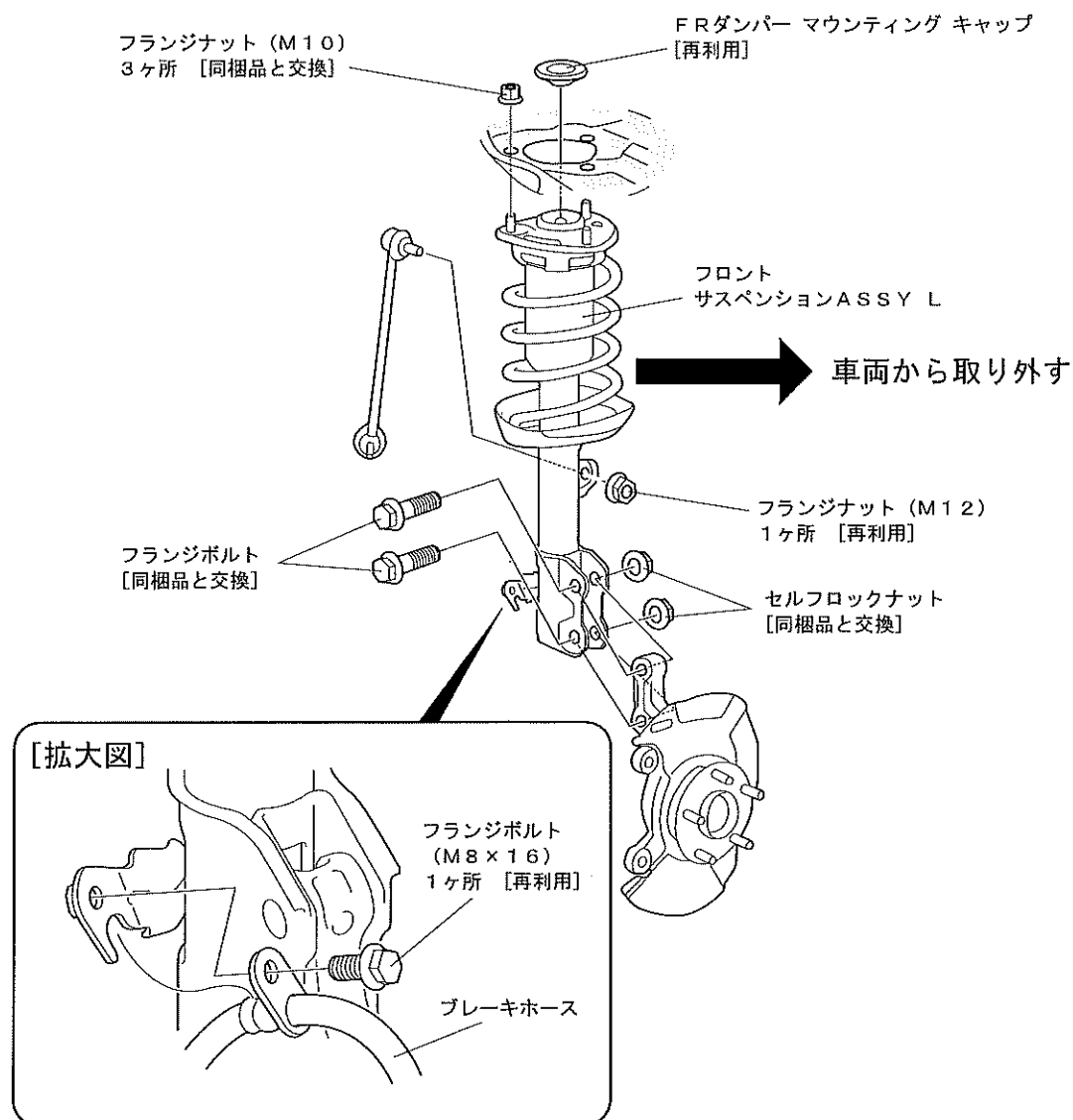
I. フロント側の取り付け準備

- 《注意》・サスペンション及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・ボルト・ナット類は錆び付いて緩みにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等で緩みやすくしてから作業を行うこと。
・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
・指定した位置以外でリフトアップしないこと。
・潤滑油を使用した場合は、作業後油分を完全に除去すること。

1. 車両からフロント サスペンションASSY (L/R) を取り外す。

(サービスマニュアル参照)

※フランジボルト (M8×16)、フランジナット (M12)、FRダンパー マウンティング キャップは再利用するため、紛失や破損に注意すること。



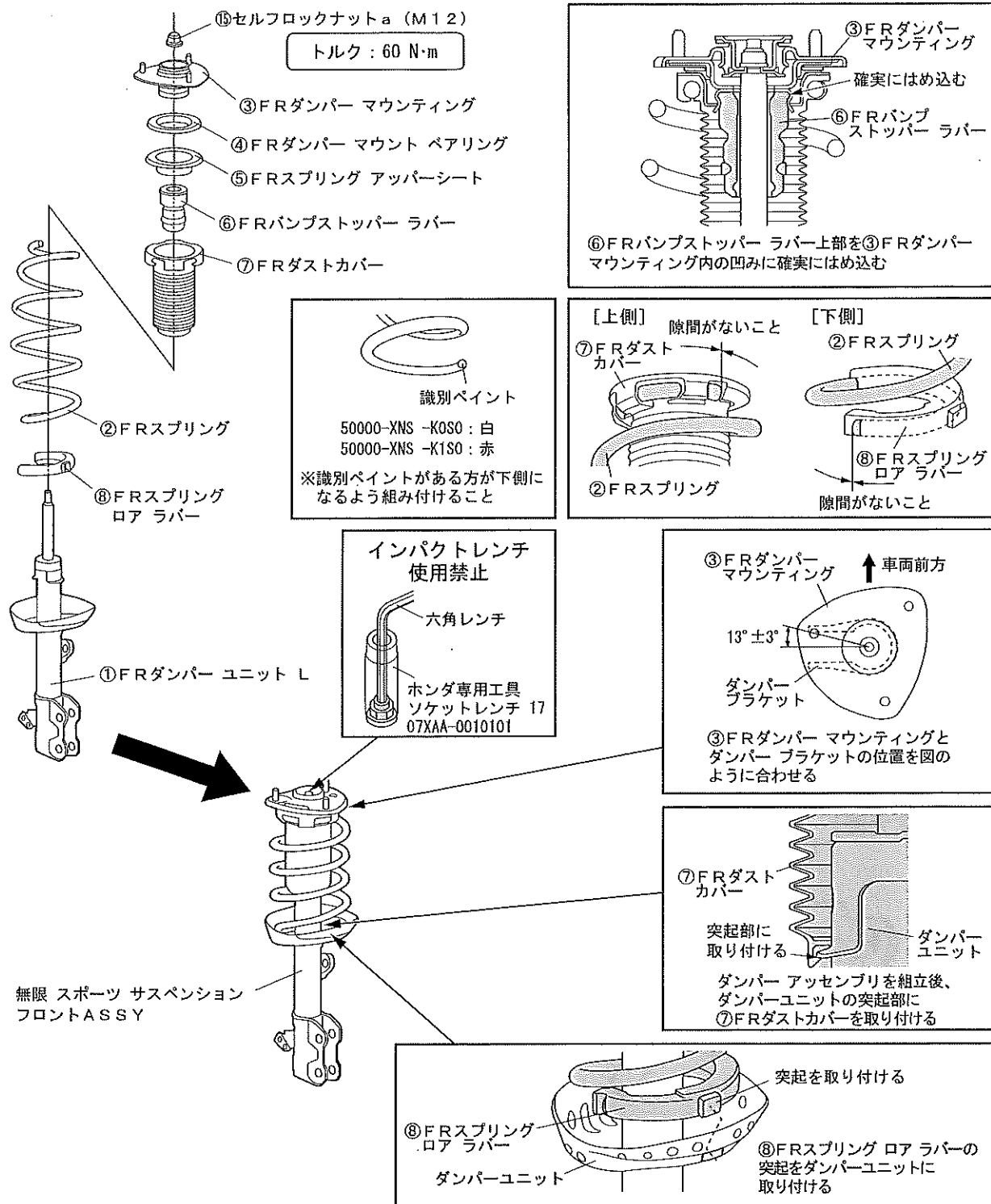
※R側も同様

II. フロント側の取り付け

- 《注意》・スポーツ サスペンション及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

1. 無限 スポーツ サスペンション フロントASSYを組み立てる。

(純正品組み立て同作業、サービスマニュアル参照)

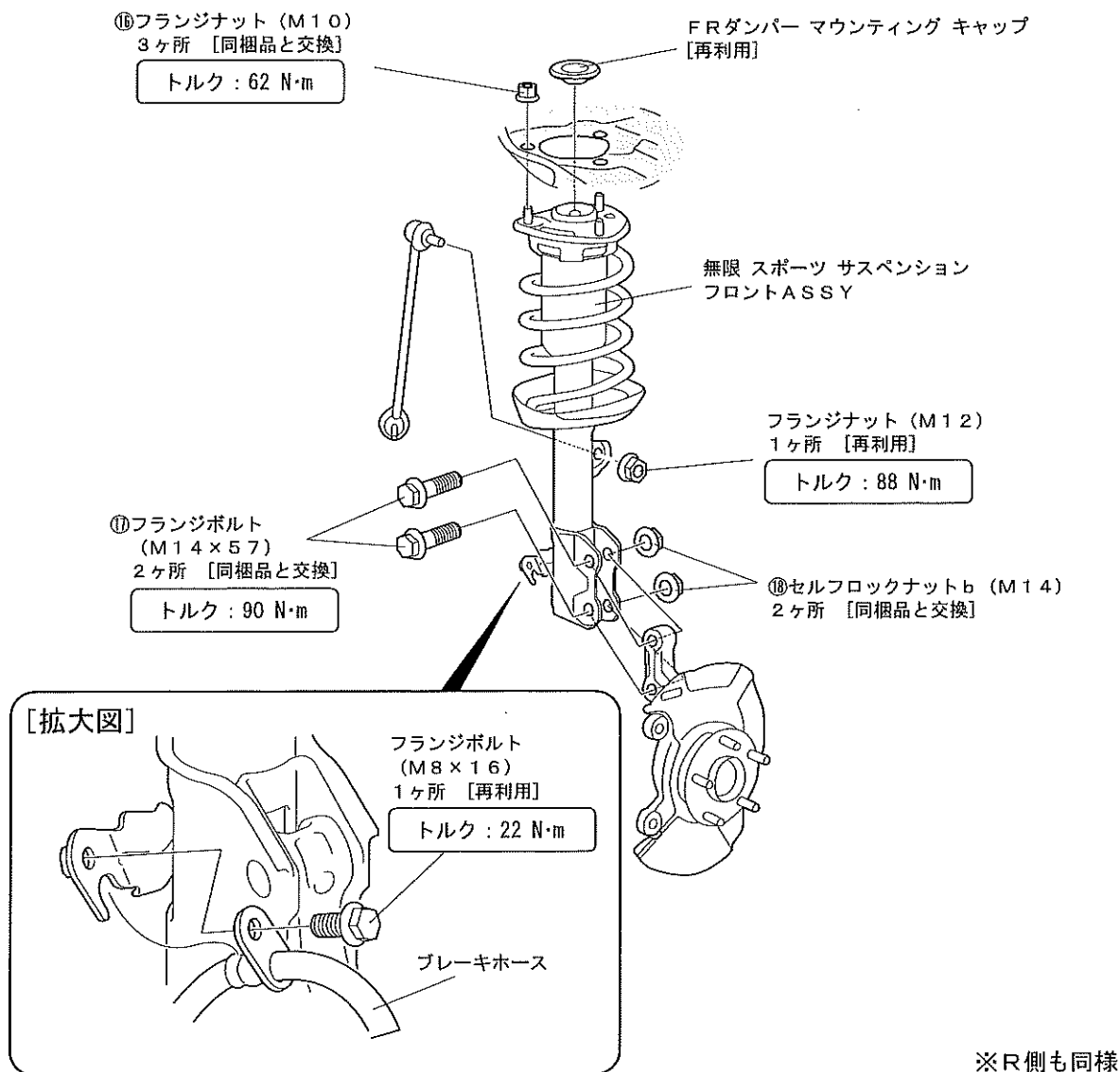


※R側も同様

2. 無限 スポーツ サスペンション フロントASSYを車両に取り付ける。
(純正品組み付け同作業、サービスマニュアル参照)

[使用部品]

⑬ (6)	⑭ (4)	⑮ (4)	(2)	(2)	(2)
フランジナット (M10)	フランジボルト (M14 x 5.7)	セルフロックナットb (M14)	フランジナット (M12) (再利用)	FRダンパーマウンティング キャップ (再利用)	フランジボルト (M8 x 16) (再利用)



注意

取り付け位置や各部に干渉がないことを確認し、車両を1G状態にして、各ボルト、ナットを指定トルクで本締めする。

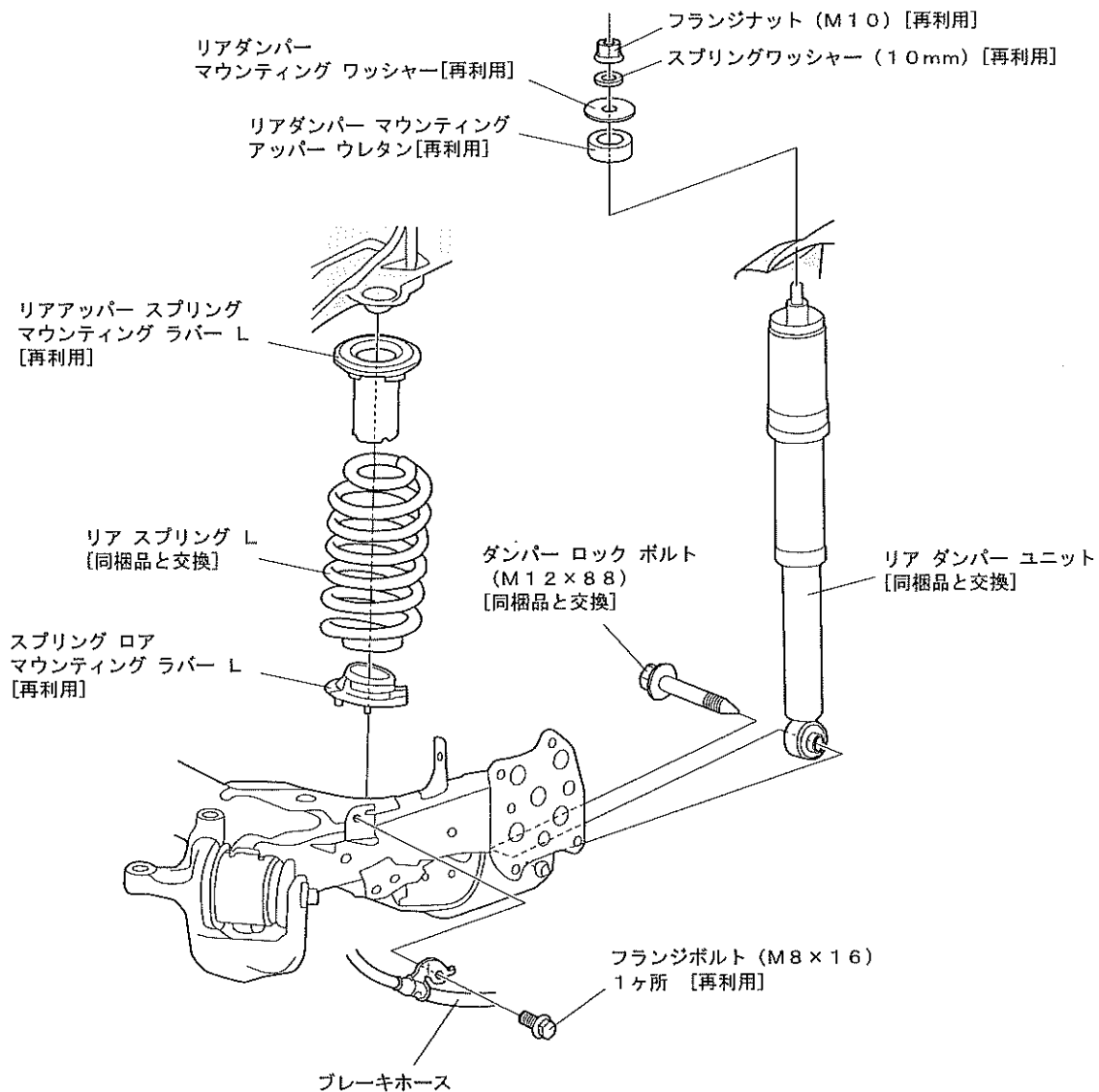
Ⅲ. リア側の取り付け準備

- 《注意》・サスペンション及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
- ・ボルト・ナット類は錆び付いて緩みにくい場合は、無理な力を加えずスプレー式の潤滑油等で緩みやすくしてから作業を行うこと。
 - ・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
 - ・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。
 - ・指定した位置以外でリフトアップしないこと。
 - ・潤滑油を使用した場合は、作業後油分を完全に除去すること。

1. 車両からリア ダンパー ユニット、リア スプリングを取り外す。

(サービスマニュアル参照)

※フランジボルト (M8×16)、各ナット類、ワッシャー類、部品類は再利用するため、紛失や破損に注意すること。

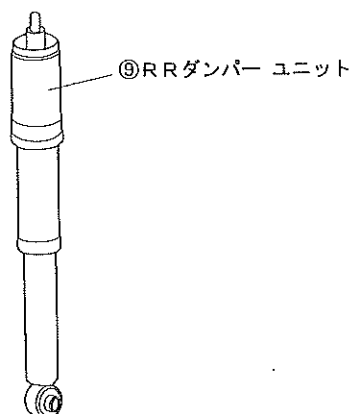


※R側も同様

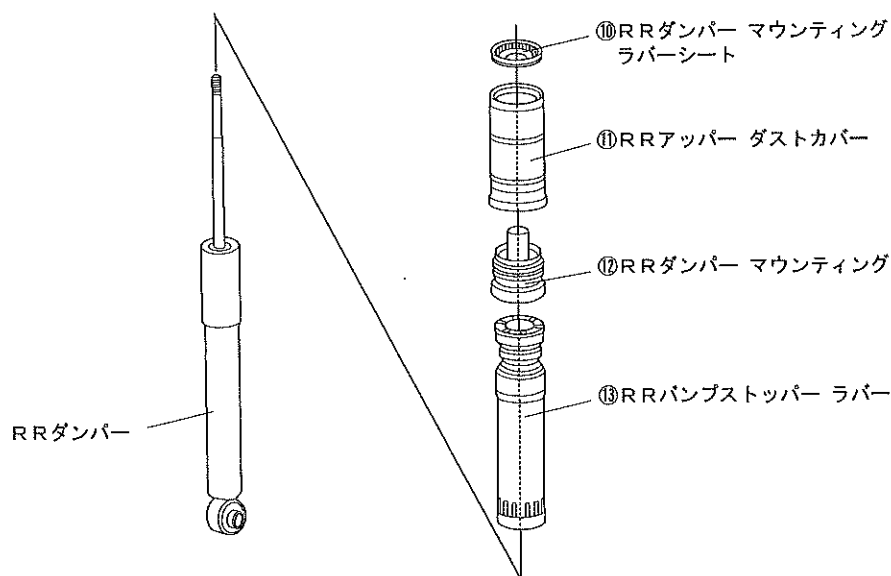
IV. リア側の取り付け

- 《注意》・スポーツ サスペンション及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
・素手での作業は火傷やケガの原因となるため必ず軍手等を着用し作業を行うこと。
・作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

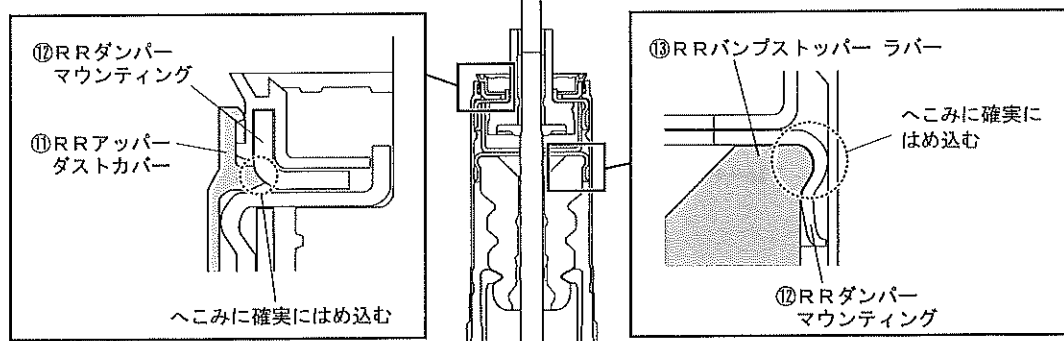
1. ⑨RRダンパー ユニットに⑩RRダンパー マウンティング ラバーシート、⑪RR アッパー ダストカバー、⑫RRダンパー マウンティング、⑬RRバンプストッパー ラバーの組み立て順および向き等が正確に組み立てられていることを確認する。



〔⑨RRダンパー ユニット構成図〕

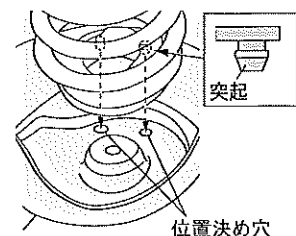
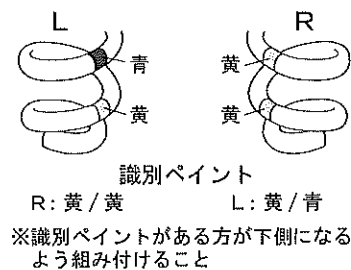
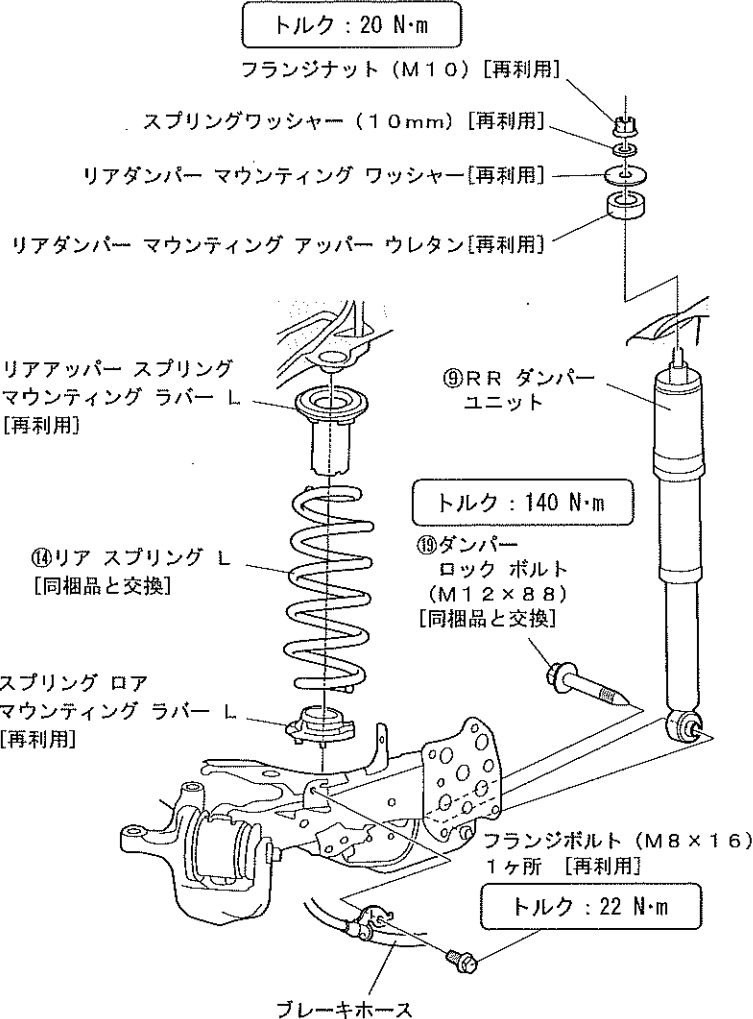
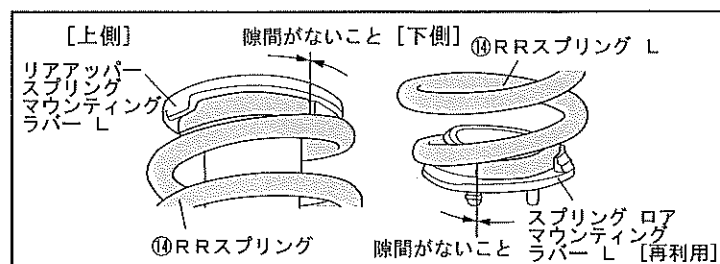
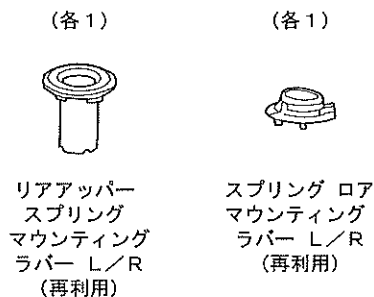
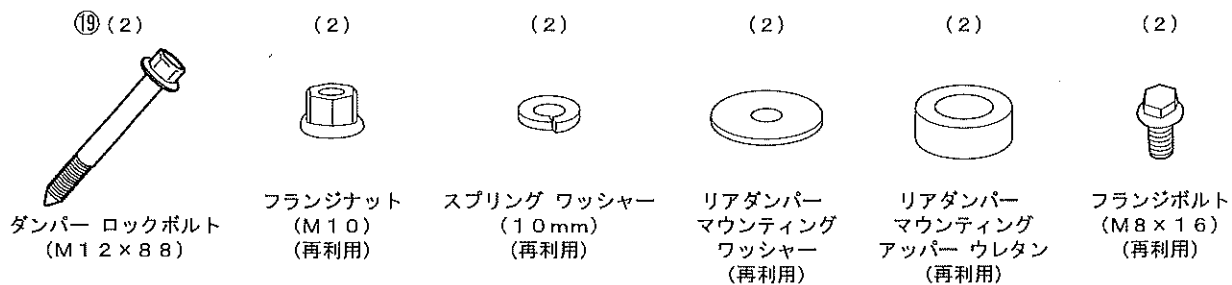


〔断面図〕



2. ⑨RRダンパー ユニット、⑭RRスプリング (L/R) を車両に取り付ける。
(純正品組み立て同作業、サービスマニュアル参照)

[使用部品]



スプリング ロア マウンティング
ラバーの突起部をリア アクスル
ビームの位置決め穴に合わせて
取り付ける。

アドバイス

- ・リア アクスル ビームにリアロア スプリング マウンティングラバーの突起部が確実にハマっていることを確認する。
- ・取り付け後、ラバー、ストッパおよび他のゴム部分がスプリングにかみ込んでいないことを確認すること。

※R側も同様

注意

取り付け位置や各部に干渉がないことを確認し、車両を1G状態にして、各ボルト、ナットを指定トルクで本締めする。

V. アライメント基準値（参考）

	キャンバー ※左右差限度値 0° 45' 以内	キャスター	トータルトー（mm）
前 輪	-0° 20' ±45'	4° 59' ±1°	2mm±2mm
後 輪	-1° 30' ±45'	—	4mm +2 -4mm